

令和5年度 第1回 近畿中部防衛局入札監視委員会審議概要

近畿中部防衛局

開催日及び場所	令和5年6月13日(火) 大阪合同庁舎第2号館 5階 共用会議室J
委員	小原 正敏 (弁護士) 奥 和義 (大学教授) 山本 貴士 (大学院教授) 笠原 宏 (大学院特別客員教授)

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和5年1月1日～令和5年3月31日
審議対象件数	近畿中部防衛局 27件 東海防衛支局 0件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数	3件	(審議概要)
建設工事	一般競争	0件
	一般競争(政府調達協定対象外)	2件
	公募型指名競争	0件
	企画競争	0件
	随意契約	0件
建設コンサルタント業務等	1件	
意見・質問	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出案件】</p> <p>【近畿中部防衛局】 ○建設工事 一般競争(政府調達協定対象外) [八尾(4)仮設建物設置工事]</p> <p>低落札率になった理由は何か。</p> <p>○建設工事 一般競争(政府調達協定対象外) [岐阜外(4)庁舎等改修機械その他工事]</p> <p>1者応札であるが他3者の辞退理由は何か。</p>	<p>業者は受注意欲があり、本工事現場近く所在の自社の配送センターに、本工事に必要な仮設建物の資材の殆どを所有しており、仮設建物の施工を専門とする業者の協力が得られることから、直接工事費及び経費を必要最小限に抑え応札したとのことである。</p> <p>1者に対して聞き取りを行ったところ、他の工事の受注により、予定していた技術者の配置が困難となったためとのことである。</p>

	意見・質問	回答
	<p>落札者はこれまでに契約実績はあったのか。</p> <p>○建設コンサルタント業務等 一般競争（履行確実性総合評価方式） [小松外（４）飛行場灯火更新等 設備工事監理業務]</p> <p>1者応札であるが他1者の辞退理由は何か。</p>	<p>過去に契約実績があり、令和5年度において優秀工事の受賞対象者である。</p> <p>聞き取りを行ったところ、対象となる工事現場が複数あることから、最終的に技術者の配置が困難な見込みとの判断から辞退したとのことである。</p>

2. 談合疑義案件の処理状況について			
	談合疑義案件	0件	(審議概要)
工 事	談合情報	0件	なし
	点検結果疑義	0件	
業 務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
	意見・質問		回答
	○委員からの意見・質問	なし	なし
	○それに対する回答等		
	委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について		
審 議 概 要	順位傾向の分析、落札率・応札率の分析等を行った資料を委員に配布	
	意 見 ・ 質 問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
4. 再苦情処理（再説明請求回答）		
該当事案なし		

令和5年度 第1回 近畿中部防衛局入札監視委員会審議概要

近畿中部防衛局

開催日及び場所	令和5年6月13日(火) 大阪合同庁舎第2号館 5階 共用会議室J
委員	小原 正敏 (弁護士) 奥 和義 (大学教授) 山本 貴士 (大学院教授) 笠原 宏 (大学院特別客員教授)

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
審議対象件数	防衛装備庁岐阜試験場 192件 近畿中部防衛局 124件 東海防衛支局 100件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数	11件	(審議概要) 入札の状況について
一般競争	5件	
公募型指名競争	0件	
企画競争	0件	
随意契約	6件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出案件】</p> <p>【防衛装備庁岐阜試験場】</p> <p>○随意契約 [回転翼哨戒機（能力向上型）の性能確認試験のための技術支援（艦ヘリデータリンク装置（艦上）のうち指向性空中線及び無指向性空中線）]</p> <p>予定価格はどのように算定しているのか。</p> <p>時間単価は何を参考としているものか</p> <p>○随意契約 [回転翼哨戒機（能力向上型）の性能確認試験のための技術支援（機体側）（その9）]</p> <p>予定価格内訳書に記載の技術費の時間の違いはなぜか。</p> <p>技術費用の時間単価は何を根拠としているのか。</p>	<p>時間単価に作業時間を乗じた技術費に、日当、交通費等の直接経費、GC（販売比率）、I（利子率）、P（利益率）を加えて算定している。</p> <p>防衛装備庁が会社毎、社内部門毎に算定したものを適用している。</p> <p>通常の勤務時間と移動時間との違いである。</p> <p>防衛装備庁が社内部門毎に算出している単価である。</p>

意見・質問	回答
<p>契約後人工等が変更になった場合どの様に処置をしているのか。</p> <p>○一般競争契約 [廃棄処理役務（その１）]</p> <p>低落札であるが、役務は問題なく完了したのか。</p> <p>低落札率となったのはなぜか。</p> <p>売却先まで把握しているのか。また、処分したことは確認しているか。</p> <p>不法投棄による環境問題を考慮し、売却先について可能な限り把握するよう努めていただきたい。</p>	<p>変更の都度協議を実施し、変更契約を行っている。</p> <p>問題なく完了した。契約完了については契約条項に従い、役務完了届の提出を受け処分完了の確認を実施している。</p> <p>落札業者は鉄くず等の売払分を考慮したうえで入札したためと考える。</p> <p>売却先までは把握していないが、適切に処理したことを確認している。</p> <p>承知した。</p>
<p>○一般競争契約 [フォークリフト（５トン）の特定自主検査等]</p> <p>フォークリフトは一般的なものであり、複数者の参加が見込まれると思うが１者入札となったのはなぜか。</p> <p>高落札となったのはなぜか。</p>	<p>ホースの交換作業も含めており、ホースの部品番号は製造会社しか把握出来なかったため、製造会社１者のみの参加となった。</p> <p>市場価格で算定できる項目が少なく見積価格を参考としたためである。</p>
<p>○一般競争契約 [回転翼哨戒機（能力向上型）制御器（航空士席）用C Fastカード]</p> <p>落札率１００％となったのはなぜか。</p>	<p>１回目の入札が不調となり、入札参加業者２者に対してヒアリングを実施したところ、海外メーカーの品目のため、為替変動や物価上昇等からこれ以上の価格低減はできないとの回答であった。</p> <p>上記事情を検討した結果、直近実績単価からの価格上昇は妥当と判断し、不調時における最低入札額を予定価格としたためである。</p>
<p>○随意契約 [器材借上（その６）]</p> <p>随意契約とした理由は何か。</p>	<p>現在履行中の業者が変更となる場合、電話機及び主装置の変更の</p>

意見・質問	回答
<p>予定価格のレス率とは何か。</p> <p>単年度契約ではなく長期の契約にすればよかったのではないか。</p>	<p>みではなく、配線等の変更を要することから床を剥がす等大掛かりな作業が必要なため、机や書類等を部屋から搬出する必要性が生じ、作業中は現状の試験業務が停止することになる。試験計画は非常にタイトなスケジュールとなっており試験業務の停止を回避するため現在履行中の業者を契約相手方としたためである。</p> <p>同内容の過去実績の落札率であり、算定後にレス率をかけることで金額の低減を図っているものである。</p> <p>借上器材は電話機等一般的なもののため、競争性確保の観点から単年度契約とした。しかしながら、現在の試験実施状況に鑑み継続契約としたものである。</p>
<p>○随意契約 【器材借上（その7）】</p> <p>パソコンは一般的なものであるが、長期的にはサポート期間等を考慮し計画的な更新を実施されたい。</p>	<p>承知した。試験計画の実施状況に鑑み随意契約としたが、今後設備等交換も含めたスケジュール管理の改善を図るなど検討していきたい。</p>
<p>○随意契約 【回転翼哨戒機（能力向上型）の性能確認試験のための技術支援（戦闘指揮システムのうちデータリンクに関連する制御処理器及び記録器）】</p> <p>この案件の契約受注者が同様の技術支援の契約受注者と相違しているのはなぜか。</p> <p>防衛の特性上、会社間での情報の保護が必要になるがどのように管理されているのか。</p>	<p>同様の技術支援の契約受注者はプライムとして各ベンダーを総括しており、個別の装備品については装備品毎にそれぞれの会社が担当している。この案件は、当該契約受注者が担当とする装備品に特化した調査等となっているためである。</p> <p>プライムとなる契約受注者を中心に情報の管理が行われている。</p>
<p>○随意契約 【回転翼哨戒機（能力向上型）の性能確認試験のための技術支援（音響センサーシステム）（その2）】</p> <p>役務場所が海上自衛隊厚木航空基地と大村航空基地の2か所とな</p>	<p>深度の違いから深い海域の太平洋側と浅い海域の日本海側の2か</p>

	意見・質問	回答
	<p>っているのはなぜか。</p> <p>【抽出案件】 【近畿中部防衛局】 ○一般競争契約 [近畿中部防衛局（４）住宅防音事業設計図書審査等補助業務]</p> <p>完了確認はどのように実施するのか。現地で測定を実施し防音性能を確認するのか。</p> <p>人件費等積算基準の根拠は防衛省から示されているのか。</p> <p>○一般競争契約 [令和４年度砲撃音自動測定装置ほか購入]</p> <p>入札方式が一般競争入札であるが、測定機本体の仕様を考慮すると、複数者が入札参加できるのか。</p> <p>予定価格の算定は落札者から見積を取得して作成したのか。</p> <p>機器の更新頻度はどのくらいか。</p> <p>当該入札は政府調達案件なのか。</p> <p>システムは何年使用しているのか。</p> <p>更新にあたって、他社のシステムと競争させることはないのか。</p>	<p>所での役務が必要となるためである。</p> <p>測定は実施していない。仕様を図面で確認している。</p> <p>貴意のとおり。</p> <p>仕様書には「同等品以上」と記載しているため参加可能性があると考えており、一般競争入札とした。</p> <p>貴意のとおり。</p> <p>１０年毎の更新である。</p> <p>貴意のとおり。</p> <p>１０年使用している。</p> <p>今後は可能性を考え検討したい。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし</p>	